

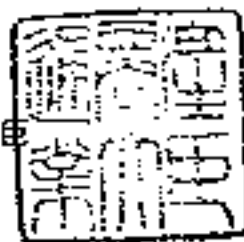
通商産業省

平成09・08・20資第1号

平成10年3月19日

原子力委員会委員長 殿

通 産 産 業 大 臣



九州電力株式会社川内原子力発電所の原子炉の設置変更（1号及び2号原子炉施設の変更）について

平成9年12月17日付け平成09・08・20資第1号をもって諮問した上記の件について、平成10年3月18日付け総文第204号をもって九州電力株式会社代表取締役社長 鎌田 迪貞 から別添のとおり申請書の本文及び添付書類の一部補正があったので通知する。

川内原子力発電所

原子炉設置変更許可申請書

(1号及び2号原子炉施設の変更)

本文及び添付書類の一部補正

平成10年3月

九州電力株式会社

平成10年3月18日

通商産業大臣

堀内光雄 殿

住 所 福岡市中央区渡辺通二丁目1番82号

申請者名 九州電力株式会社

代表者氏名 代表取締役社長 織田 迪 貞

平成9年8月20日付け総文第108号をもちまして申請(平成9年11月20日付け総文第150号で一部補正)いたしました川内原子力発電所の原子炉設置変更許可申請書(1号及び2号原子炉施設の変更)の本文及び添付書類を下記のとおり一部補正いたします。

記

川内原子力発電所の原子炉設置変更許可申請書(1号及び2号原子炉施設の変更)の本文及び添付書類を別添1及び別添2のとおり補正する。

別 添 1

申請書本文の一部補正

申請書本文を以下のとおり補正する。

頁	行	補 正 前	補 正 後
5	上9	…を設ける。	…を設け、 <u>使用済燃料から発生する崩壊熱の除去を行うのに十分な冷却能力を有する設計とする。</u>
6	下3	…を設ける。	…を設け、 <u>使用済燃料から発生する崩壊熱の除去を行うのに十分な冷却能力を有する設計とする。</u>

別 添 2

添付書類八の一部補正

添付書類八を以下のとおり補正する。

頁	行	補 正 前	補 正 後
8(1)-6-1	下6 ↓ 下5	… <u>ポンプ及び使用済燃料ピット冷却器は多重性を</u> …	… <u>ポンプは多重性を</u> …
8(1)-6-3	上2 ↓ 上3	… <u>を52℃以下に保つのに十分なものである。また、使用済燃料…保つことができる。</u>	… <u>が52℃を超えないように設計する。また、この場合において、使用済燃料…保つ。</u>
8(2)-6-1	下6 ↓ 下5	… <u>ポンプ及び使用済燃料ピット冷却器は多重性を</u> …	… <u>ポンプは多重性を</u> …
8(2)-6-3	上2 ↓ 上3	… <u>を52℃以下に保つのに十分なものである。また、使用済燃料…保つことができる。</u>	… <u>が52℃を超えないように設計する。また、この場合において、使用済燃料…保つ。</u>